



かわにし

川西高等特別支援学校
学校だより 第8号
令和元年9月13日

オープンスクールに込める思い

教頭 石崎 隆

皆さん、当校の教育目標をご存知でしょうか。教育目標は、「夢をえがき 一步一步 前進する生徒」です。在生徒の卒業後の社会自立に向けた教育活動を、より深く理解していただくために様々な取組を実施しています。そのうちの一つがオープンスクールです。オープンスクールには、生徒・保護者、特別支援学校高等部の学習内容に興味をもっておられる福祉事業所職員や近隣小中学校の教職員、地域の方々が毎回多数来られます（本年度の第1回オープンスクール参加者総数77名）。

その際に必ず説明することがあります。それは、以下の3点です。

- 1 生徒の皆さんには、明確な入学の意思をもってほしい（例えば、働くための力を付けたい）。
- 2 保護者の方には、お子さんの夢を実現するために家庭で心身を整えるために協力してほしい。
- 3 中学校・中学部の教職員の方々には、生徒に適した進路指導を実施してほしい。

これまでの代表的な取組を2点ご紹介いたします。

取組1 中学校・中学部の1学年と2学年の生徒へのオープンスクールへの積極的な参加呼び掛け
(平成26年度12名から平成30年度32名、約3倍に拡大しました。)

進路選択は、3学年になってから考えるのでは遅いのです。当校の受検の有無に関わらず、特別支援学校高等部（以下：高等部）の学習内容をしっかり見て体験し、自分に適した進路先をよく考えていただきたいと思います。

取組2 従来の学校説明会に加えて、中学校に向く「出張学校説明会」の積極的導入
(令和元年度より開始、実施中学校4校。随時受付中。)

中学校における高等部の理解をもっと浸透させたいと考えています。適正な進路を考えるために、高等学校と高等部の違いを学習・生活について分かりやすく説明しています。また、中学生や保護者、教職員に直接語り掛け、高等部のプロモーションビデオを視聴いただきました。その結果、「高等学校と高等部の違いが、はっきり分かった。」「私に適しているのは、高等部だ。しっかり（受検の）準備をしたい。」など大きな反響がありました。

2学期以降も「出張学校説明会」の開催に積極的に取り組んでまいります。



オープンスクール1（介護演習場面）



オープンスクール2（バックヤード演習場面）



出張学校説明会

新潟県職業技能検定（清掃）・魚沼地区職業学習発表会

笑顔での接客

井口 哲朗

カフェ・バックヤード班は、代表生徒2名で職業発表会に参加してきました。普段学校で学んでいる「お客様のために」という気持ちを忘れず、さわやかな挨拶や笑顔での接客を心がけました。席へのご案内、注文の確認、お茶の提供、片付けと、スムーズにできていたと思います。



初対面の方への接客ということで、緊張もありましたが、大変良い経験ができました。

職業発表会に参加して

佐藤 麻理子

クラフト班は、職業技能の時間に製作しているコーヒー・紅茶のテトラパックを販売しました。生徒たちによる今年度、初めての販売でしたが、会計や袋詰め等の役割分担を行い、落ち着いてお客様に対応することができました。また、活動紹介の場面ではたくさんの参会者の前で、どのようにテトラパックが作られているのかを説明したり、購入のお勧めをしたりしました。とても暑い日でしたが、用意した製品は完売し、2学期以降の製品作りの励みとなりました。



日頃の成果

高橋 紀子

清掃・介護班は、1年生2名が体育館で『整髪』、『リネン交換』の実践発表を行い、2～3年生6名が職業技能検定を受検しました。職業技能の授業で、上級生が下級生に技能とマナーを教えるという川西の伝統を受け継ぎ、もてる力を発揮してきました。来年は、更に技能を磨き、上級取得を目指します。



新潟県職業技能検定（清掃）部門

<ダスタークロス>

2級2名 3級2名 4級1名

<モップ>

1級1名



前期の活動紹介（学校評価資料）

【ふれあいジョブ・現場実習（2・3学年）、校内実習・進路校外学習（1学年）】

2・3学年は地域の企業や事業所でのふれあいジョブや現場実習に取り組み、実際に働く経験を積むことをとおして、自身の適性や課題を明確にするとともに、働くことの喜びや大変さを感じました。

1学年は、校内実習で地域の事業所から依頼された仕事に取り組んだり、学級ごとに近く企業に出掛けて実習したりしました。また、進路校外学習として職場見学や事業所見学を行い、実際の働く現場に触れ、卒業後の自分の姿を思い描き、後期に予定されている実習に向け意欲を高めました。



【宿泊学習（2学年）校外学習（1・3学年）】

2学年は長岡市内で一泊二日の宿泊学習を行いました。公共交通機関を利用して班ごとに訪問地に移動し、買い物や余暇活動、食事等を楽しみました。また、バイキング形式の食事やユニットバスの使い方など、ホテル内の施設利用も学びました。

1学年は仲間作りのレクリエーションとバーベキュー、3学年は修学旅行に向けて班活動の中心の校外学習を行いました。



【新潟県職業技能検定（清掃） ・魚沼地区職業学習発表会、 アビリンピックにいがた2019】

日頃の職業技能の学習の成果を発揮することを目的として、様々な検定や競技会に参加しました。検定では1級に合格する生徒も出ました。

【いじめ見逃しゼロ全校集会、外部講師を迎えての性に関する講演会、避難訓練】

「いじめをしない、許さない、見逃さない」強い気持ちをもてるよう、いじめ見逃しゼロ全校集会を行いました。集会の中で、生徒一人一人が自分の気持ちを標語にまとめ、グループ内で発表し合いました。完成した標語は「いじめ見逃しゼロ標語・ポスターコンクール」に応募しました。

「自分を大切にするために夏休み前に知っておいてほしいこと」と題して、河井恵美様より性に関する講演をしていただきました。今年度は生徒向けに3回、保護者向けに1回の講演会を計画しています。火災を想定した避難訓練では、煙体験を実施し、火災時の煙の凄さを体験的に学びました。



【スポーツフェスタ】

今年度より、体育祭の在り方を見直し、スポーツをみんなで楽しむ「スポーツフェスタ」として実施しました。当日は、生徒、卒業生、保護者、教職員、地域住民等、100名を超える参加者が一緒になって、様々なスポーツに取り組み、爽やかな汗を流しました。種目の一つであるポッチャについては、地域のスポーツクラブの方から投げ方や作戦等の指導を受け、競技力の向上を図りました。



【美術、家庭生活】

美術では、木彫を施したフォトフレーム作りと紙粘土細工に取り組みました。どちらを制作するかは選択制で、制作をとおして、表現する楽しさを感じることができました。

家庭生活では、家庭でできることを増やそうと、グループごとに調理や洗濯等に繰り返し取り組みました。調理実習では、川西給食センターの栄養士の方から給食の人気メニューのレシピを教えてください、栄養についての講話もしていただきました。

